



那賀町立相生小学校

あいおい

令和6年度学校便り

NO.11

2024.6発行

発行責任者

谷 多美子

デュアルスクール

宝塚市西谷小学校から、2年生と3年生に転入生が加わりました。朝会で紹介された後、各クラスで歓迎会を開き、学校の案内などを行いました。2週間という短い期間ですが、那賀町よさを体験してほしいと思います。転入生を迎えることで、相生っ子たちにとっても心からのおもてなしをする大切な機会となります。



それぞれの学年で山のおもちゃ美術館に行きました



3年生・「あじさいこ」で集合



2年生・ミッションラリーに挑戦

3年生は木育事業の一環として木工活動を楽しみながら訪問しました。2年生は学級会で話し合い、転入生に那賀町の主要施設を案内しました。これらは自然に恵まれた那賀町での貴重な思い出となるでしょう。

しっかり食べて、学習効果↑



鹿肉カレーが献立の給食の様子です。「いつもはペラペラの肉だけど。」と言いながら、角切りの鹿肉をしっかり噛んで味わっていました。デュアルスクール期間中には、鹿肉カレーの他、

かきまぜなど、那賀町の郷土料理を給食メニューで体験することができました。7月の給食では、「セレクト給食」で事前におかずやデザートを選ぶことができ、七夕や沖縄の郷土料理の特別メニューも提供されます。ただし、楽しみにしている給食の前には4時間の授業があります。毎日朝食を食べる児童の割合は高いですが、学年によっては朝食を食べない児童の割合が改善されていません。全国学力・学習状況調査の結果によると、「毎朝、朝食を食べる児童は国語や算数の正答率が高い」というデータがあります。午前中の学習が学校での学習時間の3分の2以上を占めるため、効果を高めるには「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を身につけることが重要です。また、毎日同じ時刻に寝る（起きる）ことも、学習に良い影響を与えるという結果が出ています。